

桜ヶ丘町内会の皆さま

桜ヶ丘子ども会

『子ども会リサイクル資源回収』ご協力に感謝

平素は『子ども会リサイクル資源回収』の取り組みに対し、多大のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。また、今年度は回収日当日に案内が出ていなかったり、アルミ缶用のビニール袋の不備など、ご協力いただいている皆様に度々ご迷惑お掛けしております。申し訳ございません。今後は、1 世帯でも多くのご家庭に資源を出していただけるよう準備していく所存でございます。よろしくお願い致します。

さて、まずはリサイクル活動に取り組む上での動機づけという観点でお話しします。ご存知のようにリサイクルとは、使い終わったものをもう一度資源に戻して製品を作ることです。例えば使い終わったアルミ缶をゴミとして捨ててしまうと、天然資源から新たに作らなければなりません。回収した空き缶を溶かしてアルミ製品を作るほうが自然や環境に優しいというわけです。ところが、普段分別してゴミ出ししているわけですから、行政回収（行政→リサイクル事業者）により、リサイクルのルートは既に存在しています。子ども会が別ルートでリサイクル活動を任せてもらっている理由は何か？という疑問が生まれます。実は行政回収に比べて、子ども会が直接リサイクル事業者へ回収資源を引き渡すほうが、分別が徹底され、良質な資源としてリサイクルされるという説があります。

つまり、行政まかせではない、子ども会主導のリサイクル活動に意義があるということです。人がミスすることは仕方のないことですが、分別表を確認するという一手間が分別の質を上げているのです。これが、子ども会のような集団回収が行われる社会的な？理由です。

一方、現実的な話もさせてください。桜ヶ丘子ども会は、活動の財源の大半をリサイクル活動の収益によって確保しています。前年度繰越金を除けば、リサイクル活動の収益金が収入の 7 割を超えます。リサイクル活動の収益とは、契約しているリサイクル事業者からいただく収益金および草津市からの資源回収活動事業推進奨励金です。奨励金は活動の実績（業者が発行した計量伝票）に基づき、回収した資源 1 キログラムにつき 4 円で計算されます。

リサイクル活動の収益金は、町内の皆様が分別を徹底してくださっているおかげで頂戴していると理解しております。

このたび改めて本文と分別表を提示させていただいたのは、子ども会活動の現状をご理解いただき、もっと多くのご家庭に毎月のリサイクル資源回収日に資源を出していただきたいからです。最初はアルミ缶 1 個からでもいいです。回収日にゴミステーションを覗いてみてください。ご協力よろしくお願い致します。

リサイクル資源回収は、分別が命です。

次ページ以降の分別表を今一度ご確認お願いいたします。

子ども会リサイクル資源回収 分別表

対象品目：新聞 雑誌・牛乳パック ダンボール 古着 アルミ缶

= 新聞 =



新聞、引取単価
が高いです！

- ・新聞の中にダイレクトメール等はさまないで下さい。

= 雑誌 =



= 古着 =

- ・衣類 綿入りジャンパー類 OK



家の中に眠っ
ていませんで
しょうか？

- ・破れていない、壊れていない **靴**



- ・破れていない、壊れていない **鞆**

(但し、キャスター付きは回収不可)

⇒ ★衣類、靴、鞆は輸出されます。



※キャスターとは、旅行カバンなどの下に取り付ける、自在に向きの変わる小さな車輪。

- ・毛布 (但し、布団・座布団などの綿入りは回収不可)

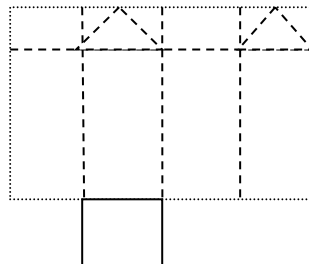


= 牛乳パック =

- ・ 雑誌と一緒にひもでくくって下さい。又はスーパーの袋に入れて雑誌のところに置いて下さい。



- ① 洗って
↓
- ② 開いて
↓
- ③ 乾かして

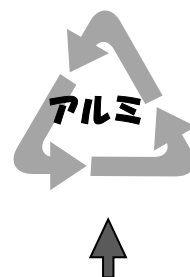


= アルミ缶 =



- ・ アルミ缶は、回収場所の透明ビニール袋に移し替えてください。

(アルミ缶は、つぶしていただくなくてもかまいません。)



- ・ 袋がいっぱいになった時は、袋の上部を結んでください。

このマークが目印です。

- ・ スチール缶・スプレー缶などは、回収されませんのでご注意ください。

回収時間：午前7時30分～9時

※指定の場所にお出してください。

※リサイクル業者が回収した後で出すのはNGです。

本年度の回収日は以下のとおりです。

12月1日(日)	12月22日(日)	2月2日(日)	3月1日(日)
----------	-----------	---------	---------

※2020年1月の回収はありません。